

ウィズ／アフターコロナにおける採用力強化セミナー

中小企業
向け

新型コロナウイルス感染症の影響で、中小企業等を取り巻く人材採用の環境が大きく変容しました。本事業ではその影響下で採用ニーズ等がどのように変化をしたのか、「中小企業等に対するニーズ調査」を実施し、4,000社を超える企業から回答をいただきました。本セミナーではニーズ調査によって明らかになった中小企業の人材確保の実態や、ウィズ／アフターコロナ期における効果的な人材確保を実現するためのキーファクターをお伝えします。

2021年

9月14日(火)・28日(火) 13:00～
14:00



※両日とも内容は同一ですので、ご都合の良い日にご参加ください。

定員 各回50名

開催 オンライン(Webex)での開催

締切日 開催前週の金曜日18:00

対象者

広域関東圏の中小企業・小規模事業者

※広域関東圏とは、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県の1都10県です。

テーマ	具体的なコンテンツ
「ウィズ／アフターコロナで変わる採用について」	・ニーズ調査の結果から見えたこと ・テレワークの拡大等に伴う、オンライン採用の拡大 ・求職者が企業に求めるごとの変化
「ウィズ／アフターコロナにおける効果的な採用活動の進め方」	・「中小企業が行うべき5つのステップ」とは? ・コロナ禍を経て増える新しい採用のカタチ (多様な採用ターゲットの検討、人材要件の見直し等) ・オンライン採用の実践的ノウハウ
「これからの中堅企業に求められる定着育成策」	・「ウィズ／アフターコロナでの社員戦力化を促進するポイント
「中堅企業に求められる組織改革」	・採用した人材を定着させる為に必要な、組織・人事改革とは ・中堅企業における採用成功事例(組織の進化の実現例など)

【講師】 株式会社クオリティ・オブ・ライフ 代表取締役 原 正紀 氏

中小企業診断士、キャリアカウンセラー、ITコーディネーター、高知大学客員教授(キャリア論)成城大学非常勤講師(企業論)、厚労省・経産省「働き方改革検討委員」、中小企業庁「人材不足対応研究会委員」等。

早稲田大学法学部卒業後、株式会社リクルートにおいて人材サービス分野でコンサルティング営業を実施。その後独立して採用・定着・育成・人事制度構築などに関する提案を行い、多数の企業の成長・変革をサポート。官公庁や教育機関に対しても幅広く人材関係の提案活動を行う。併せて多くの自治体から公共事業での人材コンサルティングや就職氷河期世代の雇用対策支援に多く携わる。



※本セミナーはオンラインツールで実施いたします。お申し込み後に事務局より参加URLをメールでお送りします。

お申込みは
こちら

<https://questant.jp/q/091428waseminar>



【主催】 関東経済産業局

【企画・運営】 地域中小企業人材確保事業運営事務局

株式会社学情

TEL 03-3593-1512 FAX 03-3593-1510 MAIL kanto-jinzai@gakujo.ne.jp